

大分市内の小・中学校は子どもたちの安全を考えて、2学期のスタートは臨時休業・分散登校となりました。そのため、先生方は教育課程の変更や分散登校等の対応に加え、新たにオンライン授業の準備、実践等に取り組まれております。そのような中、本教育事務所の学校訪問を予定通り受け入れて頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。貴重なお時間を頂いた以上、我々は学校現場の現状をしっかりと把握し、少しでも学校のお役に立てるよう一層努力いたします。

大分教育事務所訪問 44

大分市立野津原小から学ぶ

学校経営から学ぶ

学校の教育目標「ふるさとを愛し 夢に向かって 主体的に学び行動できる児童の育成」を実現するため、重点目標を「わかる・できる・考える授業づくりによる学力の定着・向上」「話し合い活動を通じた他者と協働できる集団作り」「心身の健康に関心を持ち、進んで体力の向上に取り組む児童の育成」と、子どもの姿を意識して取り組まれています。

今後は、各取組項目が、どの「資質・能力（3本柱）」を育てるのかを明確にすることで、教職員だけでなく、保護者、地域の方との共通理解がすすみ、協働的な取組がより推進されると思います。

授業から学ぶ

短い時間でしたが、私は初めて本格的なオンライン授業の様子を参観できました。5年生の社会の授業では、最初に zoom を活用して対話をしながら課題を確認し、ロイロノートで子ども一人一人の考えを共有、そしてNHK for Schoolで課題に関する情報を知り、再度ロイロノートで自分の考えを発信、最後に zoom で対話をしながらまとめ、ふりかえりをしていました。このようなテンポのある流れは、普段の授業でも有効と思いました。また、授業をする教師、子どもの様子を確認する教師、配信する画面を確認する教師と、3人が役割を分担して授業を行っています。それぞれの視点でオンライン授業の在り方について話し合いを行っていました。

6年生の算数も、zoom とロイロノートを活用し、対話を通して楽しく学ぶ姿がとても印象的でした。日常的にロイロノートを使って個々の考えを共有しているので、オンラインであっても対面授業に近い形の実践が行なわれていました。

新しい取り組みは最初から上手くいくことはありません。接続の不具合等のトラブルもあるでしょうが、そのような経験は全てデータとして蓄積されます。大変なご苦勞でしょうが、是非とも実践を続けて頂き、その成果と課題を多くの方に発信され、共有していただくことをお願いいたします。ありがとうございました。



NO.220 2021年9月 野津原小学校

繋ぐ思い

朝、黒板を見たら笑うかな。喜ぶかな。驚くかな。そして、次の日はどんな返事が来るかな。ちょっと楽しみな分散登校。



NO.221 2021年9月 野津原小学校

3人で創る

授業をする先生。子どもの様子を見る先生。配信の状況を確認する先生。新しい授業を協働して創っている。



NO.222 2021年9月 野津原小学校

らしさの発揮

オンライン授業だから、これまで気がつかなかったことが見えてくる。